

# 好評既刊案内

「限界集落」論から「SDGs」へ

## 郡上村に電話がつながって50年 —むらの生活はどう変わったか—

●田村紀雄(東京経済大学名誉教授)監修 牛山佳菜代・川又 実 編

●体裁：A5判・上製 320頁 ●定価：本体4,000円+税 ISBN978-4-910672-37-3 C3036

2024年3月25日発売

通信の半世紀、郡上村の50年むらは生きている。電話の普及と高度化が山村のサステイナブルの発展にどう寄与したか、今結果があきらかに。12人の研究者による珠玉の論考。

### 【特色】

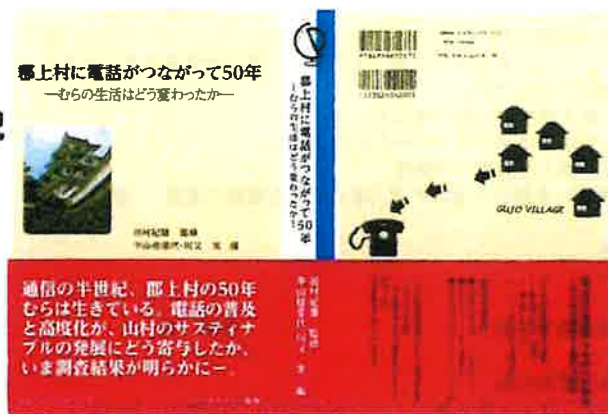
- ・半世紀におよぶフィールドワーク
- ・村のコミュニティを考える
- ・電話とむらのコミュニケーション史

### 【目次】

- はじめに
- I 郡上村という「地域」
- II 郡上村とメディア
- III フィールドとしての郡上村
- おわりに
- 関連年表

※目次の詳細は裏面にあります。

研究者たち  
そして村びとは



日本のむらに電話が  
到達してから50年  
定点観測を始めた

本書のとりあげた1970年代から2020年代の半世紀は、日本も世界的にも「情報化」「高度情報化」「通信のデジタル化」など、さまざまな呼称がつけられた歴史的にも激しい電気通信の変革期であった。とくに我が国では電気通信の専有的な事業を展開してきた「日本電信電話公社」が民営化され、いくつかの事業体に分割された。この「デレギュレーション（規制緩和）」とよばれる企業形態の変更は全世界で進行した。ことに電気通信の先進国である米国のATT=ベル電話会社の分割は斯界のど肝をぬくような、ドラスティックなものであった。〈中略〉この半世紀のあいだに通信の享受者は、どうそれを受け止め、昇華していったのであろうか。日本の典型的な山村である岐阜県の郡上村にわれわれが「実験室」とでもいえる観測調査点を設けることができたのは千歳一遇、まことに幸運であった。この村の50年間のテレコム化と高度化に7回にわたる長期の調査ができる、などという夢にも思わぬチャンスを与えてくれた当時の電電公社にまずお礼をしなければならない。〈中略〉本書で示す郡上村とは、岐阜県に存在する実在の山村集落である。ただし、郡上村は、調査研究上のコード名で行政上の村名ではない。—はじめに 通信の半世紀、郡上村の50年、そして研究者の50歳より抜粋

クロスカルチャー出版 101-0064 東京都千代田区神田猿蓑町2-7-6 電話 03-5577-6707 ファクス 03-5577-6708

書店印	発行：クロスカルチャー出版 TEL：03-5577-6707 FAX：03-5577-6708
	郡上村に電話がつながって50年 —村の生活はどう変わったか— ■定価：本体4,000円+税 ISBN978-4-910672-37-3 C3036
ご担当者（ ）	冊

## 目次

はじめに 通信の半世紀、郡上村の50年、そして研究者の50歳 田村 紀雄

### I 郡上村という「地域」

第1章 「むらコミュニティ」を考える方法 田村 紀雄

- 1 むらは生きている
- 2 郡上村に電話がやってきた
- 3 村民全部が電話をひいた
- 4 日本全体の変化にむらは適応をつづけた
- 5 調査設計に向けた作業仮説

第2章 郡上村からの地域自立へのシナリオ 上田 裕

- はじめに
- 1 村の暮らしと生活文化
  - 2 メディアの発達と村の変化
  - 3 外と繋がるチャンネル：他産地消・地産他消へ
- おわりに 自立した地域社会をめざして

第3章 郡上村が集落としての機能を維持している要因—限界集落論を手がかりに— 牛山 佳菜代

- はじめに
- 1 限界集落論の提起から田園回帰へ—先行研究の検討—
  - 2 郡上村の人口推移
  - 3 郡上村に「誇りの空洞化」は生じているのか
- おわりに

【コラム】地域社会はどのように把握されるべきなのか？ 岩佐 淳一

### II 郡上村とメディア

第4章 電信・電話、テレコムへの希求—郡上村とメディアの史的考察— 吉田 則昭

- はじめに
- 1 近世・近代の郡上村
  - 2 「二〇世紀」の想像力
  - 3 電気通信と村の生活
  - 4 村のネットワークとしての交通・輸送・有線放送
  - 5 災害と情報

まとめ

第5章 郡上村のオピニオンリーダーとコミュニケーション・メディア 川又 実

- はじめに
- 1 郡上村のオピニオンリーダー
  - 2 郡上村のコミュニケーション・メディアの変容
  - 3 「家」を中心としたコミュニケーションとメディア
  - 4 メディアのパーソナル化とオピニオンリーダー
- おわりに

【コラム】うなぎ伝説 安藤 明之

### III フィールドとしての郡上村

第6章 フィールドとしての郡上村：初期ブルデューの農山村調査を手がかりに 山崎隆広

- はじめに 本論の目的と射程
- 1 これまでの郡上村調査を振り返って
  - 2 ブルデューの初期フィールドワークから
  - 3 結論 今後の郡上村調査の可能性

第7章 域外との接触の多様化と域内の有力者に関する認識の変容 吉田 文彦

- はじめに
- 1 分析の方法
  - 2 分析の結果

おわりに

第8章 郡上村主婦の購買行動 齋藤 聖

- はじめに
- 1 郡上村主婦の購買活動
  - 2 郡上村のチャンネルと取り巻くインフラはどのように変化したのか
- 結論

【コラム】「郡上村元年」の頃 高橋 順

### 資料編 郡上村調査の五〇年

郡上村における電気通信メディア利用の変化と特徴—質問紙調査を中心に— 牛山 佳菜代

1 はじめに

- 1 郡上村調査概要
  - 2 郡上村における電気通信メディア利用の変化と特徴
- おわりに

2 郡上村における生活の変化と展望—インタビュー調査を中心に— 川又 実

- はじめに インタビュー調査の実行
- 1 第1次・第2次・第3次「現地調査」インタビュー
  - 2 第4次・第5次・第7次「現地調査」インタビュー
  - 3 個人史としての第6次調査から
  - 4 郡上村の変化
- むらの展望

【コラム】テレコム化と中国農村の電話「郡上村元年」の頃 陳 立新

おわりに

年表 郡上村の情報化

執筆者紹介